

第25回 全国街路事業コンクール

# 全国街路事業促進協議会会長賞

奈良県 県土マネジメント部 まちづくり推進局 地域デザイン推進課  
香芝市 都市環境部 土木課

## 大和都市計画道路3・3・1号中和幹線(下田・逢坂)街路整備事業

都市名	香芝市	事業主体	奈良県・香芝市
<b>事業概要</b>			
中和幹線は、奈良の中和地域を東西に連なる香芝市、広陵町、大和高田市、橿原市、桜井市を結ぶ延長22.2kmの幹線道路で、西名阪自動車道や京奈和自動車道と連結する中和地域の東西幹線軸である。			
本事業は、JR和歌山線と国道168号を本線がオーバーで、側道がアンダーで立体交差する構造となっており、地域高規格道路に準じる規格の高い道路として整備を行った。下田・逢坂工区の開通により、全線約22.2kmが繋がったことで、中和地域の東西の連携強化、並行する国道165号の渋滞緩和、交通事故の減少、第3次救急医療施設である県立医科大学附属病院へのアクセス時間の短縮等の効果が発揮された。			
○事業延長：約1,800m（うち、下田工区【奈良県施行】約1,100m、逢坂工区【香芝市施行】約700m）			
○幅員：33.4m			
○事業費：約300億円（うち、下田工区【奈良県施行】約186億円、逢坂工区【香芝市施行】約114億円）			
○事業期間：平成4年度～平成23年度（うち、下田工区【奈良県施行】は平成6年度から）			
<b>表彰理由</b>			
本事業は、県と市が協働し、4市1町を東西に結ぶ幹線道路を完成させたことで、並行する国道の渋滞が緩和されたほか、交通アクセスの向上にともない、医療機関への搬送時間の短縮が図られた効果などが高く評価された。			
また、最後の難関であった鉄道交差部の完成により、市街地の分断が解消されたほか、周辺では、良好な市街化が進むなど、事業を通じて、まちづくりの推進に寄与していることも高い評価を得た。			

